

桃源

YEG

YEGとは、商工会議所青年部の英語名（Young Entrepreneurs Group）の頭文字ですが、同時に青年部の持つコンセプト（若さ、情熱、広い視野を持った経営者=Youth,Energy,Generalist）を表しています。

新年度のご挨拶



平成23年度 総社商工会議所青年部会長

岩佐紀之

平素より我々総社商工会議所青年部に対しまして、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により亡くなられた方々と被災された皆様にご心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

さて、平成23年度は総社商工会議所青年部設立25周年という節目の年であります。今こそ、この歴史と経験を活かし一致団結し、「日本の復興のために行動すべき時」と考えております。

自分たちの街を理想郷にする「桃源郷構想」の実現を、総社から全国に視野を広げ、この1年は復興支援活動に全力を注ぎたいと考えております。今回の震災の被害は、東北地方の直接被害だけでなく、全国にも間接的な被害をもたらしております。1日でも早い復興が、日本経済、そして地域経済の復興にもつながります。我々総社商工会議所青年部では、親会であります総社商工会議所そして同女性会、総社市、各団体と協力しながら、効果的な支援活動をしてまいりたいと考えておりますので、何卒ご理解ご協力の程、お願い致します。

これからも総社商工会議所青年部に対しまして、変わらぬご指導、ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

がんばろう日本!! 支えよう西日本!!
岩手県釜石市釜石商工会議所へ支援物資輸送現地炊き出しを実施

総社商工会議所青年部では、4月2日に総社商工会議所と同女性会と共同で、東日本大震災で被災した岩手県釜石市と釜石商工会議所へ支援物資を送りました。総社YEGが被災地の釜石商工会議所と連絡を取りながら、必要な物資を確認し、会議所議員・青年部会員・女性会会員を中心とした会員事業所、また、一般市民に必要な物資を募集しました。4日間で多くの善意が寄せられ、レトルト食品・缶詰など副食1000食、段ボール板2000枚、下着900枚、長靴・子供靴160足、ガスボンベ300本、生理用品2000枚、子供用紙おむつ1000枚、ゴム手袋1000枚などが集まりました。輸送は会員事業所の運送会社に依頼し、青年部メンバーでトラックに積み込み作業を行い、現地へ向けて出発、無事被災地へ物資を届けることができました。ご協力頂いた会員事業所の方々、市民の皆様、本当にありがとうございました。



恒例の吉備路れんげまつりが4月29日（金・昭和の日）備中国分寺周辺で開催されます。今年は東日本大震災の復興支援の願いを込めて開催されます。総社商工会議所青年部では、もちつきコーナーで今年も赤米れんげもちを販売します。青年部メンバーが丹精を込めてついた出来たてのもちを販売致します。そして、昨年デビューしました総社発ご当地グルメ「総社ドッグ」も販売致します。今年は昨年に引き続きの青年部バージョン（千両ナス・黒大豆入り）、会議所バージョン（笹かま・卵入り）と新たに青年会議所JCBバージョン（うす焼き卵・パセリマスタード入り）と3種類が会場で販売されます。昨年はお昼頃には完売しましたので、お求めの方はお早めにお越し下さい。まつりでは他にも、様々なイベントが盛りだくさんです。地元特産品も多数出店されますので、ご家族・ご友人と是非お越し下さい。お待ちしております。

日時・4月29日（金）昭和の日
午前10時～午後3時
会場・備中国分寺周辺



東日本大震災復興支援
吉備路れんげまつりのご案内